

◎町民の皆さんから皆さんへエッセイをつないでいくコーナーです。お誘いが来たらぜひ書いてくださいね。

みんなでつないで リレーエッセイ

小田に帰って7年が過ぎようとしています。人生山あり谷あり。わたしの人生は波瀾万丈で、子どもたちもよくついできたなと思います。昨年3月にはなんと再婚までして、一気に6人家族になりました。気持ちには若いつもりですが、いつの間にか46歳。細く長く剣道を続けていたら、昨秋、東京審査会で剣道6段に合格しました。しかし子どもたちに剣道で負ける日もそう遠くないかもしれません。そのためには稽古を続けるしかないのです。「いつでもかかってきなさい、まだまだ負けませぬ」って気持ちです。

剣道をみんなで頑張ってきましたが、家族で一つのことを打ち込むのはとても大切なことだと思います。自分も含めて、わが家はとても不器用な集団です。いつも家で話すのは「不器用なのは最高の財産よ。不器用な人は努力しないと勉強も剣道もうまくならない」。不器用でもこつこつ努力していれば良いことがあると思います。また「悪口を言わない。うわさ話をしない。

そんな人は友達をなくすよ、人が離れていくよ。後は自分で考えなさい」と。子どもたちには、就職したらぜひ小田に住んでほしいと話しています。そのため立派な道ができていくのだから。住むのは小田、内子、五十崎！働くのは町内！どの家庭でもそういう話をしてみませんか。各家庭で1人子どもが残れば人口が増えるのです（もちろん配偶者を連れて帰ること）。

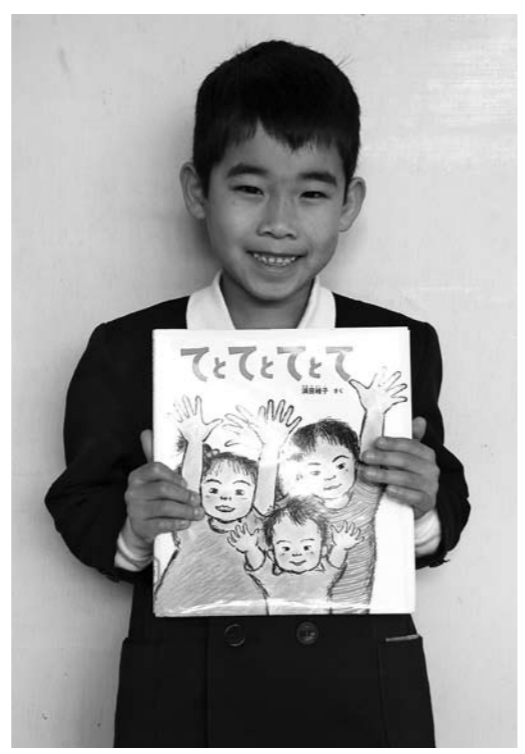
後半の人生は、少しゆったり過ごしていきたいと考えています。実は、わたしは町内で唯一、愛媛県美術会書道部門の会員です。せつかくなので、地域で役に立てることがあれば協力したいと思っています。

最後に、将来は何より妻を大切にしたい！ 家族が健康で、昼間は野菜を作り、夜は剣道、書道に精進し、晴耕雨読の人生が過ごせたらこの上ない幸せです。

次は、高藤哲雄さん「本町」をお願いします。



晴耕雨読の人生へ
水本 豊さん (吉野川)



読書感想文 県の最優秀賞に
高盛 蓮斗さん (内子小1年) 松尾

「第55回青少年読書感想文全国コンクール」(全国学校図書館協議会・毎日新聞社主催)に応募し、愛媛県審査の「小学校低学年・課題図書部」で最優秀賞を受賞した高盛蓮斗さん。

高盛さんが選んだ課題図書は「てとてとて」。物を持ってたり書いたりするだけでなく、道具や楽器になったり、言葉や人の気持ちを表すこともできる「手」の素晴らしさについて書かれた本です。担任の先生が「読みたい人はいませんか」と問いかけた

際に、「おもしろそうだったから」と一番最初に手を挙げました。受賞の知らせを聞いて「とてもうれしかった」と、にっこり。

本を読んで、「手のおかげで生活できることが分かり、手をもっと人のために使いたいと思った」という高盛さん。うちこ福祉館で開かれている手話講座にお姉さんが通っていることもあって、手話にも関心を持つようになり、「自分も始めてみた」と語っていました。

若者と大人。異なる世代の皆さんに今頑張っていることや楽しんでいることを聞きました。「キラリと光るエコロジータウン・内子」の光の源です。

内子町の 人★キラリ



せんの森を舞台に結成
山並みバンド

昨年11月に小田地区出身者で結成し、地元を拠点に活動する「山並みバンド」(矢取武晃代表)。現在は週2回、城の台公園の交遊館で練習に励んでいます。

きっかけは同年10月に小田深山で開かれた「せんの森ネイチャーディスプレイ」2009。このとき、自然の中で音楽を楽しんでもらおうと代表が「山並みカルテット」を結成。ジャズを演奏して好評を得ました。「このまま解散するのは惜しい」と、あらためて音楽好きな仲間

に呼びかけ、新メンバーも加わってバンドが誕生しました。メンバーの得意な楽器は、ギター、ドラム、キーボードなどさまざま。普段は思い思いに練習することが多いようですが、「一人で演奏するよりも、みんなで音楽を合わせる楽しさがバンドの魅力」とメンバーは口をそろえます。

4月4日に行われる「尾首の池・春まつり」で初ステージを行う予定。矢取代表は、「楽しくがモットー。将来は自分たちだけの公演会も開きたい」と語っていました。

□そろそろやってきました花粉症の季節。何か良い対策はありませんか。

□最近、国民の祝祭日に各家庭で国旗を掲げている光景をあまり見かけなくなりました。わたしの知る限りでは、内子地区は4〜5軒です。どうしてでしょうか。考えてみませんか。

(60代・女性)

(60代・男性)

まちの声

皆さんの「声」をお寄せください。

■次のような「まちの声」が届きました。多くの皆さんからのご意見・ご回答をお待ちしています。寄せられた意見などは、後日、このコーナーで紹介します。

□最近、町内で猿が出たという話をよく耳にします。わたしが住んでいる城廻地区にも出没しました。被害が広がる前に捕まえることはできないものでしょうか。
また、最近では野良猫も増えたような気がするのですが、ほかの地域ではどうですか。

(30代・男性)

まちづくりや行政に対する意見や質問、ほかの人に意見を聞いてみたいことなど、皆さんの「声」をお寄せください。
●提出方法は、郵送、電子メールなど形式を問いません。
●住所、氏名が明記されている場合のみ掲載します。
●紙面の都合などにより、すべてのご意見を掲載できない場合があります。あらかじめご了承ください。

【宛て先・問い合わせ】

内子町役場 総務課
行政財政班 広報・広聴係
〒795-0392
内子町平岡甲168番地
☎(0893)44-2111
メール: koho@townuchiokohime.jp

Q広報クイズ

◎正解者の中から抽選で10人に図書カード(500円分)をプレゼント

◎広報うちこ(3月1日号)を読んで、①~⑤番の丸印の空欄をひらがな・カタカナでうめてください。「●」の文字を①番から順につなぐとある言葉になります。どんな言葉ができるでしょう。

*小さい「っ」や「ゅ」なども一文字です。濁点がついている「が」なども一文字です。

①今号の内子ものがたりは「○○●○と清盛寺・八房の梅」です。

②今号の「人☆キラリ」大人のコーナーに登場したのは、小田地区を拠点に活動する「○○●○○○」です。

③第18回愛媛県「コスモスの花」コンクールで、「グリーンコスモス大賞」を受賞したのは「内子ボランティアの会●○○○」の皆さんです。

④内子発着型旅行を提案する「第2回○○○○●○○○講演会」が開かれました。

⑤今号の特集で、「済生会小田○○●○○○」の皆さんが頑張っている様子を紹介しました。

■応募方法■ ハガキに、クイズの答え、氏名、住所(行政区)、年齢を書いて送ってください。応募は1人1通までです。

■宛て先■ 〒795-0392
内子町役場 広報・広聴係

■締め切り■ 4月1日(消印有効)

■当選者の発表■ 広報うちこ(5月1日号)

●1月1日号
クイズ当選者の
皆さん

●正解
はねつき
●応募総数 71
●正解数 71

兵頭喜和子(内子18第2)
森松セツ子(内子19第1)
浜田 成子(松尾)
中井ゆき子(北深)
藤野ツルコ(日之地)
窪田 良子(石畳9)
白尾 育実(平野)
西永 善矩(駄場)
梅木 真子(寺成)
応募ありがとう
ございました (敬称略)

★ おめでとう はじめてのバースデー

◎3月に満一歳になる子どもたちを紹介します



3.12 池田 龍平くん 宿茂
ボールが大好き♡ 早く兄ちゃんたちとキャッチボールしたいなあ



3.4 篠崎 陽翔くん 田中
バイバイって手を振るのが得意だよ☆ もうテクテク歩けま〜す☆



3.2 宮内 大輝くん 田中
食欲旺盛の大ちゃん! いっぱいいっぱい食べて大きくなあ〜れ!



3.27 泉口 紗歩ちゃん 内子13
仲良しのお友だち(犬)と一緒に♪ いつも楽しく遊んでいます



3.24 河野 葉織ちゃん 立石
おにいちゃんにおもちゃを取り上げられても、めげないぞ!



3.12 加藤 はるちゃん 長田
お姉ちゃんと遊ぶのが大好き! ターに合わせて踊れるよ! ギ



3.29 秋山 敬太くん 亀井
ぼくは家族を連れてこの町にやって来ました。皆さんよろしくね



3.28 澤田 昂典くん 松尾
もっと大きくなって兄ちゃんみたいにお母さんのお手伝いするぞ!

「はじめてのバースデー」コーナーへの掲載案内は、誕生日月の前々月上旬にお送りします。ぜひ応募してくださいね。